

第 33 回 いなべエフエム番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 2019 年 12 月 18 日(水) 10 時 00 分～
2. 開催場所 北勢市民会館2階 視聴覚室
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 5 名

出席委員の氏名

佐藤 貴志委員長 辻 忠樹副委員長
下田 禎己委員 成橋 貴夫委員
森川 里佳委員

欠席委員の氏名

藤川 里美委員

事務局

理事長 弓矢 孝己 中林 謙太
種村 茂高

4. 審議事項

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について
お昼の情報番組 ひるドキいな Bee

5. 議事の経過の概要及び結果

事項 1.報告事項

理事長の挨拶後事務局より報告

事務局より

- ・1 月からの番組編成について報告。
- ・年末年始の放送予定について報告
- ・放送事故について報告

事項 2.審議用サンプル番組について

委員

早口で話されていたので、トラフィック情報の通行止めの箇所がわかりにくかった。

委員

オープニング BGM の音が大きすぎるような気がして、パーソナリティの声が少し聞き取りにくかった。BGM のテンポが速めで、パーソナリティの話し方もテンポも速いので、BGM をゆっくりなものにしたほうが聞きやすいのではないかなと思いました。

新聞を Pick up も新聞を読んでない方にとってはとても助かるのではないかなと思った。市議会の情報等、市役所からの情報もたくさん流していただけてありがたいと思います。雑学のコーナーなど(番組)のテーマはどのように決めているのか教えていただきたい。歴史のコーナーも勉強になっていいと思いました。

事務局

各曜日のコーナーに関してはそれぞれの曜日担当のパーソナリティが得意なことを紹介しています。各番組のテーマに関しても基本的には各パーソナリティに任せています。

委員

リスナーの皆さんと一体になって作られているという印象です。BGM の話が出ましたが、私も、もう少し緩やかな BGM でもいいのかなと思いました。また、「緊急放送に切り替わる時があります」や市からの案内もしっかりと入れてありましたので、いなべ FM の役割はこういうものだと改めて感じました。

前回の番組審議委員会で、地域の防災等の話がありましたが、その後防災訓練に来ていただき、その時の様子をすぐ放送していただいたと聞きました。地域の減災に向けて、いなべ FM の役割は非常に大きいものだと思います。引き続きいい番組にしていきたいです。

委員

不適切な発言や、人権等に関することでよくない発言がないかという観点で聞かせていただきましたが、全く問題はありませんでした。

また、会社でも環境という言葉にキーワードを持っていて、環境についても番組内で紹介がありましたので興味をもてました。

委員

先ほども話がありましたが、早口なので初めは聞こえにくかったが、慣れてくるとしっかり聞

こえました。、はっきりと言葉をおっしゃるのはよい。
いつもよく頑張ってもらっていると思います。

委員長

今後も不適切な発言や人権に関することは十分注意し、なるべく平等な放送ができるよう
していただきたい。また、市外からのパーソナリティさんもみえるが、地域の読み方や学校
等の位置等もさらに勉強していただければと思います。本日出た話の中でも、番組中の
BGM等、今後注意しながらやっていただきたいと思います。

また、サンプル番組だけでなく、普段聞いていておかしなところがあれば、その都度ご指
摘いただきたいと思います。

6、 審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定

7. 公表の方法

自社ホームページ

8. その他

委員

前回報告いただいたメール、ファックスの状況は。

事務局

前回から特に大きな変化はありません。

事務局

前々回ご指摘いただいた受信状況については、いなべ市防災課へお話しさせていた
できました。受信できない地域が少しでもあるという事は防災としてよくない事ですので、
電波が入りにくい等、気づくことがありましたらご連絡いただけたらと思います。

以上